

| | | |
|--------|--|---|
| 目指す学校像 | ①生徒の笑顔にあふれ、明日も登校したくなる学校 ③地域とともに歩み、協力を得られる学校 | ②保護者にとって、安心して子供を登校させることのできる学校 ④「チーム」として、迅速に課題を解決する学校 |
|--------|--|---|

| 教育目標 | 自立 よく考える人になろう | 勤 労 すすんで働く人になろう | 協 調 ともにたすけあう人になろう |
|---------|--|---|--|
| 目指す生徒像 | 基礎的な学力が定着し、生涯にわたって、主体的に学び続けることができる生徒 | 夢や理想の実現に向け、自尊感情や自己肯定感を高め努力を惜しまない生徒 | 自他を大切にし、進んで人のために行動できる生徒 |
| 重点目標 | <第1学年> 根拠に基づき論理的に考える。 <第2学年> 多角的・多面的な視点で考える。 <第3学年> 自ら課題を発見し解決に向けて考える。 | <第1学年> 自分について知り、よい点を見付ける。 <第2学年> 自分の将来や職業に関心をもつ。 <第3学年> 自分の進路を選択し、切り拓く。 | <第1学年> 積極的にあいさつをする。 <第2学年> 感謝の気持ちをもって人と接する。 <第3学年> 相手の立場に立って行動する。 |
| 主な具体的方策 | ① タブレット端末を活用した、生徒にとって楽しく分かりやすいハイブリッド型の授業を行う。 ② 「主体的・対話的で深い学び」と「協力的、参加的、体験的な学習」の共通性や類似性を生かした授業を進める。 ③ 地域未来塾等において、家庭学習の定着と主体的な学習態度を育成するための取組を一層強化する。 ④ 新しい評価の観点に基づいた適正な評価・評定の実施に向け、評価材料や評価方法等の精度を一層高める。 | ① 主体性の育成とともに、自分は人のために役立っているという気持ちを高めるため、系統性や連続性を意識した体験活動等を効率的・効果的に行う。 ② 感染症対策を講じた上で、学級づくりや集団づくりにつながる行事を企画・実施する。 ③ 社会性や公共性を培うための生徒会活動、委員会活動、部活動を一層活性化させる。 ④ 部活動への積極的な参加を促すとともに、日常を通じた健康・体力づくりを進める。 ⑤ けがの防止とともに、生徒の健康や安全に配慮した指導を充実させ、危険予知能力や危険回避能力の向上を一層図る。 | ① カリキュラム・マネジメントの視点に立って、各教科・領域での学びと人権課題の関連性を意識させた教育活動を推進する。 ② 「自己肯定感を高め、多様性を認め合う生徒の育成」という東京都の人権尊重教育推進校の研究を通して、人権課題についての正しい理解と認識を深める指導を行う。 ③ いじめや不登校の未然防止に向け、生徒たちの「居場所づくり」と「きずなづくり」につながる学級経営を一層進める。 ④ 関係諸機関と連携を図りながら、生徒や保護者が困ったときに安心して相談できる教育相談体制を確立する。 |

| | | |
|--------|---|--|
| 目指す教師像 | ①生徒を認め、生徒と共に学び続けることのできる教師 ③生徒の心に寄り添うことのできる教師 | ②生徒の自己実現を支援できる教師 ④教育公務員としての自覚をもって、職務を遂行する教師 |
|--------|---|--|

